

補助事業報告書

補助事業者名 (代表) : かながわ商店会

1 事業実施結果

(詳細に記載し、成果物など資料を添付すること)

飲食店舗の内訳も必ずご記載ください。

プレミアム商品券の額面金額	500円	プレミアム率	30%
1セット当たりの販売額	(金額) 5,000円(プレミアム分含めて6,500円) (枚数) 13枚		
発行するセット数量	3,500セット	参加店舗数	85(うち飲食店舗58)
総発行枚数・金額	45,500枚・22,750,000円(うちプレミアム分10,500枚・5,250,000円)		
販売枚数・金額	45,500枚・22,750,000円(うちプレミアム分10,500枚・5,250,000円)		
換金枚数・金額	45,400枚・22,700,000円 完売した場合は、上覧「総発行～」と同内容です。		
プレミアム商品券の販売期間	令和4年7月1日 ~ 令和4年9月15日		
プレミアム商品券の販売場所	〇〇駅前〇〇広場の特設会場		
1人当たりの購入上限(原則5万円以下)	5セット(25,000円購入分、プレミアム分含めて32,500円)		
プレミアム商品券の有効期間	令和4年7月1日 ~ 令和4年9月15日		
事業周知に係る広報の内容	<input checked="" type="checkbox"/> チラシ	<input checked="" type="checkbox"/> ポスター	<input type="checkbox"/> 新聞折込 <input checked="" type="checkbox"/> 地域紙
新型コロナウイルス感染症防止対策	該当する媒体全てについて、チェックしてください。 プレミアム商品券購入時は、一定の間隔を空けるよう注意喚起するなど、感染防止に努めた。 多くの購入者が来ることが想定されるため、販売日を3日に分けて販売した。		
その他特記事項	かながわ商店会が60店舗、よこはま商店会が25店舗、参加。 販売期間は、●月▲日～●月■日の3日間。 販売場所は〇〇駅前〇〇広場の特設会場で、初日1,500セット、2、3日目1,000セット販売。 [※商店街連合会など連合体で申請する場合、以下記載] 参加店舗数…A商店会●店舗、B商店会▲店舗、C商店街■店舗。		

2 実施した結果を踏まえた課題認識

<ul style="list-style-type: none"> 商品券がすぐ売り切れてしまったため、再度実施する場合には、プレミアム率を下げるか発行部数の増について、検討したい。 商品券が使用できる参加店舗が少なかったため、再度実施する場合には、商品券の魅力を会員に伝えて、参加店舗の増加を図りたい。 地域住民に行き渡るような周知ができなかったため、再度実施する場合には、新聞折込や自治体と連携した回覧板などを活用していきたい。 今後はより一層会員増強や各店が品揃えの充実を図り、より集団の力を強化しつつ商店会の魅力を地域住民に伝えていきたい。 商品券利用者が核店舗の顧客(常連)だったため、再度実施する場合には、新規顧客の開拓の課題としたい。
--

3 その他特記事項

<ul style="list-style-type: none"> プレミアム商品券によって商店街への来街が増え、地域の活性化につながったと思われる。

4 事業実施の効果

(事業計画書に記載した「目標数値」の達成状況について記入すること。)

①補助事業者(代表) : **かながわ商店会**

会員以外にも参加した店舗があった場合は、非会員参加店舗も含めて記載し、欄外に概数を記載してください。

(1) 売上高(会員数の半数以上の算出必須)

団体会員数	85	測定店舗数	65
-------	----	-------	----

※その他 非会員3店舗が参加

	基準値	目標値	実績値	増減
年間売上高(万円)	35,000	35,350	37,000	5.7%

(目標1.0%)

(2) 商店街等の歩行者通行量(事業実施前の測定と同一条件での計測結果必須)、地域住民の満足度等

歩行者通行量:

(事業実施前) 令和3年6月1日(火) 8時00分~17時00分 5,512人

(目標) 5,800人 (5.2%増)

(実績) 令和4年9月13日(火) 8時00分~17時00分 5,843人 (6.0%増)

会員数の過半数以上の測定が必要です。

地域住民の満足度等:

今後も販売してほしい、今まで行ったことがないお店に行く良い機会となったなどお客様から公表の声をいただいた。

(来街者のリピート率)

会員からの聞き取りを平均すると、商品券利用者のうち約20%がリピートしてくれた。

※以下記載欄は、2者以上で連携する場合に記載。

なお、3者以上で連携する場合は、適宜行を追加すること。

②補助事業者 : **よこはま商店会**

(1) 売上高(会員数の半数以上の算出必須)

団体会員数	35	測定店舗数	30
-------	----	-------	----

	基準値	目標値	実績値	増減
年間売上高(万円)	10,000	10,100	10,400	4.0%

(目標1.0%)

(2) 商店街等の歩行者通行量(事業実施前の測定と同一条件での計測結果必須)、地域住民の満足度等

歩行者通行量:

(事業実施前) 令和3年6月1日(火) 8時00分~17時00分 3,512人

(目標) 3,800人 (8.2%増)

(実績) 令和4年9月13日(火) 8時00分~17時00分 3,814人 (8.6%増)

原則として、事業実施前の計測時と同一条件(同一曜日・時間帯)で計測してください。

地域住民の満足度等:

あまり商店街で買い物をせず、スーパーを利用していた商品券利用者が「身近で安く買い物できることを知れた」と好評いただいた。

(来街者のリピート率)

全ての会員には聞き取れなかったが、1割程度がリピーターになってくれたかと思う。

※3団体以上連携する場合は、適宜行を追加すること。

6 経費

【重要！】

枠外セル「M24」に、交付申請後に県から送付した「交付決定通知書(様式2)」の「1 補助金額」(=交付決定額)を入力してください。

収入の			
県補助金	商品券支援事業費補助金	4,000,000	
その他補助金			
自己負担		1,953,450	
		自動入力	
合計		5,953,450	(b)と同額

こちらの金額は「(様式10-2)商品券プレミアム分補助対象経費計算表」の⑥と同額になります。

支出の部

(単位：円)

費目	内容	金額(税抜)	消費税	合計(税込)	備考
プレミアム(割増)分経費	1,500円(3枚) ×3,500セット ×換金率(99.78%)	5,238,450		自動入力 5,238,450	
券面の発券に係る印刷費	プレミアム商品券印刷	500,000	50,000	自動入力 550,000	
広告宣伝費	チラシ、ポスター印刷、タウンニュースへの掲載	150,000	15,000	自動入力 165,000	
合計		(a) 自動入力 5,888,450	自動入力 65,000	(b) 自動入力 5,953,450	

クリーム色に網掛けしたセルは自動計算となりますので、手入力しないでください。

補助事業に要する経費	補助対象経費	補助額
プレミアム(割増)分経費	自動入力 5,238,450	自動入力
券面の発券に係る印刷費	500,000	
小計	自動入力 5,738,450	自動入力 3,900,000
広告宣伝費	自動入力 150,000	自動入力
小計	150,000	100,000
合計	自動入力 5,888,450	自動入力 4,000,000

※上限10万円

エクセル欄外の右にある、「交付決定額」欄に交付申請後に県から送付した「交付決定通知書(様式2)」の「1 補助金額」を記載すると、自動入力されます。

(単位：円)

補助事業に要した経費(b)	補助対象経費(a)	負担区分	
		補助金交付申請額(c) 千円未満切捨て(※)	自己負担額(b)-(c) (その他補助金を含む)
自動入力 5,953,450	5,888,450	4,000,000	1,953,450

7 感染防止対策取組の推進における実施状況

①補助事業者名（代表）： **かながわ商店会**

(1) プレミアム商品券事業に参加した店舗のうち、感染防止対策取組書及びマスク飲食実施店認証書（飲食店のみ）を掲示した数

感染防止対策取組書
掲示数^{注1}

60

注1) 1事業実施結果
「参加店舗数」と一致。

マスク飲食実施店認証書
掲示数^{注2}

43

注2) 飲食店全て掲示。

(2) 感染防止対策取組書及びマスク飲食実施店認証制度の推進実施内容

・全会員に対して「感染防止対策取組書」登録・掲示を依頼し、全会員が店舗内に掲示した。
・加えて、飲食店舗に対して「マスク飲食実施店認証制度」の認証・掲示を依頼し、全会員が店舗内に掲示した。

(3) キャッシュレス・消費喚起事業(かながわPay)の推進実施内容(参加登録状況が分かれば併せて記載してください。)

・全会員に対して、「キャッシュレス・消費喚起事業(かながわPay)」の登録を依頼した。
・本事業実施前と比べて、5店舗が新たに参加店舗登録を行った。

※以下記載欄は、2者以上で連携する場合に記載。
なお、3者以上で連携する場合は、適宜行を追加すること。

「1 事業実施結果」中「参加店舗数」の数値(※例では85(うち飲食店数58))と合致するよう、各参加店舗に掲示を推進してください。

②補助事業者名： **よこはま商店会**

(1) プレミアム商品券事業に参加した店舗のうち、感染防止対策取組書及びマスク飲食実施店認証書（飲食店のみ）を掲示した数

感染防止対策取組書
掲示数^{注1}

25

注1) 1事業実施結果
「参加店舗数」と一致。

マスク飲食実施店認証書
掲示数^{注2}

15

注2) 飲食店全て掲示。

(2) 感染防止対策取組書及びマスク飲食実施店認証制度の推進実施内容

・全会員に対し、「感染防止対策取組書」と「マスク飲食実施店認証制度」のチラシを配布し、登録(認証)・掲示をお願いした。
・登録(認証)の仕方がわからない会員(店主)に対して、役員がフォローしたことで全店舗の登録・掲示が完了した。

(3) キャッシュレス・消費喚起事業(かながわPay)の推進実施内容(参加登録状況が分かれば併せて記載してください。)

・全会員に対して、「キャッシュレス・消費喚起事業(かながわPay)」の登録を依頼した。
・役員がフォローしたことで、新たに10店舗程度が参加店舗となった。

※3団体以上連携する場合は、適宜行を追加すること。